

事業所全体による放課後等デイサービス自己評価表  
 <令和4年度／児童発達支援 きずなクラブきっず>

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	2	職員の配置数は適切であるか	○			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			・療育室は必要最低限の物を置くようにしています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			・個別の話合いはできています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			・研修の機会をもう少し増やして欲しいです。(職員みんなが勉強できる勉強会を) ・外部研修への参加にて、参加後の報告をしたり、又は受けたりしています。
適切な支援の	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・ミーティングを行い、検討しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			・リトミック、体操と個々でプログラムを考えることが多いです。お互いに、意見、アイデアを出し合えると良いと思います。 ・曜日に基づく企画が考えられています。その都度話し合ったりしています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			・リトミックの内容を、利用者の方の発達年齢に合わせてさらに楽しく活動できるよう工夫していきたいと思っています。 ・リトミック、体操、毎週用いる道具等変更したりしています。

提供	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・都度イベントを開催しています。</li> <li>・自然体験、親子リトミックなど、事業所での普段の活動とは異なる体験や、長期休暇中のイベント、普段のリトミック・体操などで、子どもさんそれぞれの課題を設定し、スタッフ一同支援を行っています。</li> </ul>	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの特性など、ある程度の見極めにて個別活動、集団活動を行い、個別支援計画へ反映されていると思います。</li> </ul>	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎回必ずはできていません。時間が限られた中でも必要最低限の打合せ、留意点の確認ができるようにしています。</li> <li>・要所は話し合うように心がけています。</li> </ul>	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・必ずしも毎回打合せできるわけではないので情報共有シートの活用や、事業所ミーティングの機会を週一回(火)に設けています。</li> <li>・必ずしも出来ていません。ミーティング用紙を作り、気になった事等を書き込み話し合えるような形はとっています。</li> <li>・振り返りシート等を日々活用しながら定期的にミーティングを行っています。</li> <li>・利用者情報メモ等共有します。</li> </ul>	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・取り組みへの相談、子どもへの声かけなど気になる所は話し合うように時間を設けていると思います。</li> </ul>	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○				
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの個々の課題に即して、運動・感覚、認知・行動、人間関係・社会性、言語コミュニケーション等の分野から、支援を行っています。</li> </ul>	
	適切な支援の提供	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
		21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか		○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎等行っていません。</li> </ul>
22		医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療的ケア児の受け入れが現在ありません。</li> </ul>	
23		就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談支援事業所が催す担当者会議に出席し、情報共有、相互理解に努めています。</li> <li>・必要に応じて対応しています。</li> </ul>	
24		学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用対象が小学1・2年生までであり、その年齢の生徒を対象としていません。</li> </ul>	
関係機関や保							

護者との連携	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		・研修には自主的に参加しています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○		・職員が代表して1人参加させて頂いています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			・お迎えの際など口頭で子どもの状況をお伝えします。また、電話でも行います。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		・ペアレントトレーニングの形式ではありませんが、振返り時、個別時の相談、家庭連携などで保護者の話を聞き、アドバイス等行っています。 ・ご相談があった際、助言をさせて頂いています。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			・見学、契約時に説明させて頂いています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			・自身で答えられない相談等には、他職員に相談をし、適切な支援ができるよう努力しています。 ・日々活動後の保護者との振返りの際に実施しています。 ・お話しがあった時、内容の共有、今後への話し合いをしています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		・保護者会を催したいと思っていますが、今年度は実施できていません。 ・コロナが落ち着いてから行える課題になると思います。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			・何かあれば、その都度お話しさせていただくように努めます。電話、メール、St.間の確認を行います。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			・LINE、HPを通じて行っています。 ・ホームページにブログがアップされています。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			・個人情報には鍵付きのキャビネット等で保管。不要な情報はシュレッダーにて処分しています。 ・書類は鍵のかかる書庫で保管されています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			・絵や写真、スタッフが実際に見本を見せるなど視覚支援を行い、内容をわかりやすくしています。 ・保護者へは直接会話でお伝えしています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域にかかれた事業運営を図っているか			○	

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			・保護者への十分な周知が出来ていない為、今後改善が必要だと思います。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○		・消火器訓練、避難訓練にあたり、経路の確認を行いました。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		・アレルギーについて職員が把握できる様にしています。おやつを配る為、アレルギーについて気を配っています。 ・保護者に確認し、ご申告頂いています。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			・St.間で危ないと思った場所又は、様子を見て起こったことを共有して貼り出しをしています。	